

青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化

年	S37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49																																										
名称	第1次長期経済計画						第2次長期経済計画				新長期計画																																												
策定時期	昭和37年11月						昭和43年6月				昭和46年8月																																												
計画期間	昭和36~45年						昭和43~50年度				昭和46~60年度																																												
基本的目標等	・所得格差の是正						・能率のよい住み良い地域社会				・豊かで住み良い地域社会の実現 ・県民の福祉水準の飛躍的向上																																												
背景	・日本経済の高度成長 ・既成4大工業地帯への過度集中による生産基盤の隘路の増大と都市生活環境の悪化 ・日本経済の二重構造でない所得格差の顕在化						・労働力不足の深刻化 ・交通部門の変革・情報収集・処理伝達機構の変革 ・技術開発の進展・国際貿易の伸展 ・住民意識の変化				・むつ小川原大規模工業開発の具 ・東北縦貫自動車道の供用、東北交通時代への対応 ・米生産調整に伴う総合農政の展開																																												
青森県 施策の推進方向・めざすべき社会像	①農林水産業の近代化 ②工業の発展 ③産業基盤の整備 ④国土の保全 ⑤労働力の質的向上と教育の振興 ⑥社会保障の充実						①生産性の向上と組織化の推進 ②産業基盤の整備 ③都市開発と農村社会開発の推進 ④産業近代化のための新しい担い手の養成 ⑤雪の克服のための創意工夫				①新しい交通通信体系とその対応 ②県民を豊かにする産業開発 ③住みよい地域社会をめざす環境 ④国土の保全及び水資源の開発																																												
地域別計画等							地域総合開発の基本方向 (4地域・32頁)				広域生活圏開発の基本構想 (4圏域・16頁)																																												
知事	山崎岩男 (S31.7.22~38.1.26)		竹内俊吉 (S38.3.2~54.2.25)																																																				
名称	全国総合開発計画						新全国総合開発計画																																																
策定時期	昭和37年10月						昭和44年5月																																																
目標年次	目標年次：昭和45年						目標年次：昭和60年度																																																
基本的目標	<地域の均衡ある発展>						<豊かな環境の創造>																																																
内閣総理大臣	池田勇人 (S35.7.19~39.11.9)			佐藤栄作 (S39.11.9~47.7.7)				田中角栄 (S47.7.7~49.12.9)																																															
名目経済成長率	20.3%	11.6%	15.3%	13.4%	12.2%	17.7%	14.3%	14.1%	16.0%	14.2%	18.8%	22.0%	21.9%																																										
実質経済成長率					9.9%	9.0%	7.1%	8.2%	7.7%	9.3%	8.3%	6.0%	1.9%																																										
社会経済白書 (経済白書、県民生活白書)のテーマ	・経済成長への課題 (S43 経済) ・70年代への課題 (S45 経済) ・新局面																																																						
国の経済動向等	13.5%	14.4%	17.6%	11.3%	16.1%	17.2%	18.4%	17.5%	17.9%	10.0%	14.5%	21.8%	19.3%																																										
実質経済成長率	8.6%	8.8%	11.2%	5.7%	10.2%	11.1%	11.9%	12.0%	10.3%	4.4%	8.4%	8.0%	-1.2%																																										
経済財政白書 (H12までは経済白書)のテーマ	・景気循環の変ぼう (S37) ・開放体制下の日本経済 (S39) ・国際化のなかの日本経済 (S43) ・豊かさへの挑戦 (S44) ・成長経済圏への道 (S38) ・安定成長の課題 (S40) ・持続的成長への道 (S41) ・内外均衡達成への道 (S46) ・新しき福祉社会の建設 (S47) ・エネルギー新推進 (S42) ・能率と福祉の向上 (S42) ・インフレーション抑制																																																						
日本の景気循環 (通称・俗称)	<table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>好況</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> </tr> <tr> <td>不況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>オリンピック景気</td> <td>証券不況</td> <td>いざなぎ景気</td> <td>ニクソン不況</td> <td>列島改造景気</td> <td>第一次石油</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>													好況	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	不況															オリンピック景気	証券不況	いざなぎ景気	ニクソン不況	列島改造景気	第一次石油							
好況	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←																																										
不況																																																							
	オリンピック景気	証券不況	いざなぎ景気	ニクソン不況	列島改造景気	第一次石油																																																	
青森県に関する主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> 野内村の青森市編入で県内67市町村 (S37) 八戸地区新産業都市指定 (S38) 青森市で「一日内閣」開催 (S38) 青森空港開港 (S39) 青函トンネル本州側調査坑掘入り (S39) 台風23号でりんご100万箱落果 (S40) 「津軽岩木スカイライン」開通 (S40) 全国高校総体開催 (S41) 八戸港の水揚げ高100億円突破 (S41) 						<ul style="list-style-type: none"> 原子力船むつ大湊港入港 (S45) 棟方志功、県人初の文化勲章受章 (S45) 三沢基地の日米共同使用決定 (S46) 弘前市で気温39.2度を記録、全国観測史上4位 (S46) 交通事故死者238人で史上最悪 (S47) りんご黒星病が異常発生 (S47) フジ製糖青森工場閉鎖 (S42) 原子力船むつの母港に大湊港決定 (S42) 十勝沖地震発生 (S43) 東北本線複線電化 (S43) むつ小川原開発計画決定 (S44) 三沢高校が夏の甲子園準優勝 (S44) 																																																
国内・世界の主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> キューバ危機 (S37) 日本人ヨットで太平洋横断 (S37) ケネディ大統領暗殺 (S38) 三井三池炭鉱爆発事故 (S38) 						<ul style="list-style-type: none"> 羽田学生デモ (S42) 小空原諸島返還決定 (S42) 3億円事件 (S43) 川端康成ノーベル賞受賞 (S43) アポロ11号月面着陸 (S44) 東大田講堂占拠 (S44) 連合赤軍津開山荘事件 (S47) 日中国交正常化 (S47) 石油危機 (S48) 日航機ハイジャック (S48) 三菱重工業 (S48) 長島茂 (S48) 日本万国博覧会、大阪で開催 (S45) 作家の三島由紀夫自殺 (S45) 成田空港反対闘争 (S45) 全日空機と自衛隊機空中衝突 (S46) 																																																

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてではなく、参考値

50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1
第4次長期総合計画														
昭和52年11月 昭和51～60年度														
豊かで住みよい活力のある地域社会の建設														
体化 新幹線等による高速 開	・地域格差の存在 ・県外への出稼ぎ ・若年層の流出 ・高度成長から低成長への移行													
の保安と整備	①活力と豊かさを支える産業の発展 ②安心した生活と快適な生活環境の確保 ③県土の発展を支える基礎条件の整備 ④人間性豊かな人づくりと地域の発展を担う人材の育成 ⑤コミュニティの形成													
地域別構想(4地域・12頁)[地域発展の基本方向]														
北村正哉 (S54. 2. 26～H7. 2. 25)														
第三次全国総合開発計画														
昭和52年11月														
目標年次：昭和52年から概ね10か年間														
＜人間居住の総合的環境の整備＞ (H1. 6. 3～H1. 8. 10)														
三木武夫 (S49. 12. 9～ 51. 12. 24)	福田勉夫 (S51. 12. 24～ 53. 12. 7)	大平正芳 (S53. 12. 7～ 55. 7. 17)	鈴木善幸 (S55. 7. 17～ 57. 11. 27)	中曽根康弘 (S57. 11. 27～62. 11. 6)							宇野宗佑 竹下登 (S62. 11. 6 ～H1. 6. 3)			
15.3%	12.8%	10.5%	9.7%	11.8%	4.5%	7.1%	3.9%	2.0%	6.3%	6.6%	1.0%	3.2%	4.6%	7.7%
4.4%	4.0%	4.9%	1.2%	9.3%	1.1%	3.7%	2.0%	-0.3%	3.9%	1.5%	-1.8%	1.9%	3.6%	4.7%
・ 産業構造の質的高度化をめざして(S59 経済) ・ 雪と県民生活(S60 生活) ・ 成長力の涵養をめざして(S61 経済) ・ 高齢化社会へ向けて(S62 生活) ・ 新たな環境変化と ・ 県経済(S63 経済)														
を迎えて(S49 経済) ・ 県民生活の回帰と福祉水準(S50 生活) ・ 低成長下の構造変化と県経済の課題(S52 経済) ・ 新局面を迎える県経済(S55 経済) ・ 全天候型の産業構造をめざして(S57 経済)														
10.5%	12.3%	11.4%	10.1%	8.4%	8.4%	7.5%	5.0%	4.0%	6.3%	7.4%	4.7%	4.0%	7.5%	7.7%
3.1%	4.0%	4.4%	5.3%	5.5%	2.8%	4.2%	3.4%	3.1%	4.5%	6.3%	2.8%	4.1%	7.1%	5.4%
・ 先進国日本の試練と課題(S55) ・ 国際的調和をめざす日本経済(S61) ・ 新しい安定軌道をめざして(S50) ・ 日本経済の創造的活力を求めて(S56) ・ 経済効率性を活かす道(S57) ・ 進む構造転換と今後の課題(S62)														
・ 安定成長への適応を進める日本経済(S52) ・ 持続的成長への足固め(S58) ・ 内需型成長の持 ・ 構造転換を進めつつある日本経済(S53) ・ 新たな国際化に対応する日本経済(S59)と国際社会へ ・ すくれた適応力と新たな出発(S54) ・ 新しい成長とその課題(S60)の真軌(S63)														
をめざして(S48)														
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 安定成長景気 公共投資景気 第二次オイルショック ハイテク景気 円高不況 バブル景気 </div>														
<ul style="list-style-type: none"> 三沢空港東京便就航(S50) 岩山山百沢で土石流発生(S50) 強風でりんご360万箱落果(S51) 63年ぶりの冷夏と冷害(S51) あすなろ団地開催(S52) 青森市積雪195cmの豪雪で政府が豪雪対策本部設置(S52) 本県人口150万人を超える(S53) 八戸港水揚げ75万トで日本一に(S53) 東北自動車道青森-大館間開通(S54) 台風20号でりんご200万箱落果(S54) 東北新幹線青森駅が江江地区に決定(S55) 冷夏で水稲作況指数47の大凶作(S55) 国鉄黒石線・大畑線の廃止決定(S56) 水稲作況指数65と2年連続の冷害(S56) 東北新幹線盛岡-大宮間開業(S57) 原子力船むつ佐世保での改修終了4年ぶりに大湊へ帰港(S57) 日本海中部地震発生(S58) 青函トンネル先導坑貫通(S58) 黒石線・大畑線の民営化(S59) 県内、記録的な豪雪被害(S59) 核燃サイクル基地六ヶ所村立地決定(S60) むつ小川原国家石油備蓄基地完成(S60) 東北自動車道青森-浦和間開通(S61) 県観光物産館アスパム開館(S61) 新青森空港開港(S62) 台風12号で水稲・りんごに100億円の被害(S62) 青函トンネル開業、青函橋開業(S63) キングオブロックンロール エルビス・プレスリー死去(S52) 宮城県沖地震(S53) 英で試験管ベビー誕生(S53) 東名高速日本坂トンネル事故(S54) 東京で先進国首脳会議開催(S54) ジョン・レノン射殺(S55) 1億円拾得事件(S55) 鹿児島で日本初の五子誕生(S51) ロッキード事件(S51) ホテルニュージャパン火災(S57) フォークランド紛争(S57) 大韓航空機墜落事件(S58) 三菱高天火(S58) グリコ森永事件(S59) ロス五輪(S59) 日航ジャンボ機墜落、520人死亡(S60) 国鉄同時多発列車(S60) チェルノブイリ原発事故(S61) 英「ファルズ」皇太子が47日來日(S61) 国鉄分割・民営化(S62) 世界の人口50億人突破(S62) リクルート疑惑(S63) 														

として利用された。

年	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
青森県	名称	第5次長期総合計画								新青森県長期総合プラン						
	策定時期	昭和61年12月								平成9年2月						
	計画期間	昭和61～平成12年度								平成9～18年度						
	基本的目標等	・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設								・ニューナサンス 一人間性復活						
	背景	・人口の急速な高齢化 ・所得水準の伸び悩み ・県民意識の多様化 ・高速交通時代の到来・情報化、国際化の進展								・従来の開発主導型による発展の限界 ・自然との共存や心の豊かさを求める新たな動き ・「地方分権」「新地方時代」の始まり ・県民の意欲と能力が問われる時代						
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①新時代を担う人づくりと個性豊かな学術・文化の創造 ②豊かな地域社会を築く産業の振興 ③快適でぬくもりのある新しい調和型社会の創出 ④高度ネットワーク型社会の創出 ⑤美しい県土の保全と豊かな資源の活用								①誰もがゆとりを持って、安心し、快適に暮らせる「悠々・安心・快適社会」の実現 ②自立性と自主性を育む、可能性に富んだ「未来力あふれる社会」の実現 ③新たな生活空間を提案する「彩りある美しい社会」 ④多様な交流ネットワークの形成を通じて、新たな可能性を創造する「出逢い創造社会」の実現						
地域別計画等	地域別構想(4地域・12頁)[地域別の発展方向と主要施策]								県土のグランドデザイン(3圏域・40頁) [各圏域の整備方向]							
知事	北村正武(S54.2.26～H7.2.25)							木村守男(H7.2.25～15.5.16)								
国	名称	第四次全国総合開発計画										21世紀の国土のグランドデザイン				
	策定時期	昭和62年6月										平成10年3月				
内閣総理大臣	目標年次	概ね2000年										目標年次:2010年から2015年				
	基本的目標	<多極分散型国土の構築>										<多輪型国土構造形成の基礎づくり>				
県の経済動向等	内閣総理大臣	海部俊樹 (H1.8.10～3.11.5)	宮澤喜一 (H3.11.5～5.8.9)	細川護国 藤田 隆	羽田 孜	村山富市 (H6.6.30～8.1.11)	橋本龍太郎 (H8.1.11～10.7.30)	小淵恵三 (H10.7.30～12.4.5)	森喜朗 (H12.4.5～13.4.26)	小泉純一郎 (H13.4.26～18.9.26)						
	名目経済成長率	5.9%	4.5%	4.0%	0.5%	4.7%	2.4%	2.1%	-1.9%	-0.4%	0.2%	1.3%	-2.5%	-1.4%		
経済財政白書 (経済白書、県民生活白書)のテーマ	実質経済成長率	2.9%	2.2%	2.2%	-0.3%	4.4%	3.0%	2.6%	-2.9%	0.7%	1.3%	2.2%	-0.3%	0.3%		
	社会経済白書	・自立調和型経済に向けて(H2 経済) ・県民生活と快適生活環境(H3 生活) ・産業の質的向上のために(H4 経済) ・県民の生活満足度と今後の対応(H5 生活) ・新しい経済フロンティアの構築に向けて(H6 経済) ・消費生活を巡る情勢と消費生活向上に向けての対応(H7 生活) ・本県経済成長の道(のり)と未来(H8 経済)										・戦後50余年を経た県民生活の変遷(H9 生活) ・21世紀の産業づくりと雇用の創出に向けて(H10 生活) ・少子社会の中での県民生活(H11 生活) ・本県経済と情報通信技術(IT) ・21世紀を迎えた				
国の経済動向等	名目経済成長率	8.0%	6.0%	2.4%	0.6%	1.0%	1.8%	2.2%	1.0%	-2.0%	-0.8%	0.8%	-1.8%	-0.7%		
	実質経済成長率	5.6%	3.3%	0.8%	0.2%	0.9%	2.7%	2.7%	0.1%	-1.5%	0.5%	2.0%	-0.4%	1.1%		
経済財政白書 (H12までは経済白書)のテーマ	経済財政白書	・平成経済の門出と日本経済の新しい潮流(H・日本経済のダイナミズムの復活をめざして(H7) ・持続的拡大の道(H2) ・長期拡大の条件と国際社会における役割(H3) ・調整をこえて新たな展開をめざす日本経済(H4) ・パブルの教訓と新たな発展への課題(H5) ・厳しい調整を越えて新たなフロンティアへ(HI・新しい世の中が始まる(H12)										・改革なくして成長 ・改革なくして成長 ・改革なくして成長				
	日本の景気循環(通称・俗称)	好況		バブル景気 第一次平成不況(複合不況)			カンパ景気			第二次平成不況(日本列島総不況)		IT景気		第三次平成不況(デフレ不況)		
青森県に関する主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・東北自動車道八戸線全通(H1) ・五所川原立役多摩復活(H8) ・県産米「つがるおとめ」デビュー(H1) ・八戸港が国の輸入促進地域に指定(H8) ・津軽岩木リゾート構想承認(H2) ・三内丸山遺跡の国史跡指定(H9) ・青森空港全面開港(H2) ・県産米「つがるロマン」デビュー(H9) ・東北新幹線八戸-新青森開工(H10) ・東北新幹線八戸-新青森開工(H3) ・弘南鉄道黒石線廃止(H10) ・東通原発着工(H11) ・東通原発着工(H11) ・弘正源原のオオセッカ国内希少野生動物植物種に指定(H4) ・県立保健大学開学(H11) ・白山山地世界遺産登録(H5) ・三内丸山遺跡特別史跡指定 ・全国最低の作況指数28で大正2年以来的大凶作(H5) ・六ヶ所村再処理工場への使用 ・三内丸山遺跡から木柱等が出土(H6) ・下北交通大畑線 ・三陸はるか沖地震災発生(H6) ・ソウル便・ハバロフスク便就航(H7) ・八戸市が特別市に ・東北新幹線 ・東北新幹線盛岡-八戸間フル化着工(H7) ・青い森鉄道 															
	国内・世界の主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルリンの壁崩壊(H1) ・中東航空機着陸失敗、264人死亡(H6) ・西暦2000年問題(H11) ・日朝首脳 ・消費税スタート(H1) ・関西国際空港開港(H6) ・初の脳死判定による「ソッカー ・乳宮さま・紀子さま御結婚(H2) ・阪神・淡路大震災(H7) ・移植手術実施(H11) ・東西ドイツが統一(H2) ・地下鉄サリン事件(H7) ・三宅島山崩壊(H12) ・湾岸戦争(H3) ・0-157による集団食中毒(H8) ・インドニエ五輪(H12) ・雲仙菅貫岳で火砕流(H3) ・ベルー日本大使公断入職事件(H8) ・パルセロナ五輪で日本メダル22個(H4) ・ダイアナ元妃、パリで交通事故死(H9) ・9.11アメリカ ・皇太子・雅子さま御結婚(H5) ・長野冬季五輪(H10) ・国内初の狂牛病 ・北海道南西沖地震(H5) ・和歌山カレー毒物混入事件(H10) 														

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてではなく、参考値

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30									
生活創造推進プラン						青森県基本計画未来への挑戦					青森県基本計画未来を変える挑戦													
平成16年12月 平成16～20年度 ・暮らしやすさのトプランナーを めざして ・経済のグローバル化 ・少子・高齢化の進行 ・地方分権の進展 ・環境への意識の高まり ・情報ネットワーク社会の進展						平成20年12月 平成21～25年度 ・「生業(なりわい)」に裏打ちされた豊 かな「生活」が実現している社会 ・人口減少幅の拡大や高齢化・少子化の進 行 ・浮揚感を欠く経済や厳しい雇用情勢 ・人口減少下でのグローバル展開の必要 性 ・「食」に対する県民・国民の関心の高まり					平成25年12月 平成26～30年 青森県の「生業(なりわい)」と「生活」が生み 出す価値が世界に貢献し広く認められている状態 ・人口減少・少子高齢化の進行 ・平均寿命の低位停滞 ・ICT技術の普及と県民生活への浸透 ・北海道新幹線青森・新函館北斗開 業(H27年度) ・東日本大震災からの創造的復興													
①人財・青森の豊かさを知り、夢をもつて 未来を拓く社会 ②産業・雇用・いきいきと働ける豊かな 社会 ③健康・健やかで安心して暮らせる社会 ④環境・環境と共生する循環型社会 ⑤安全・安心・安全・安心で快適な社会						①産業・雇用分野 (仕事づくりと所得の向上) ②安全・安心・健康分野 (命と暮らしを守る) ③環境分野 (低炭素・循環型社会の形成) ④教育・人づくり分野 (生活創造社会の礎)					①産業・雇用分野 (仕事づくりと所得の向上) ②安全・安心・健康分野 (命と暮らしを守る) ③環境分野 (自然との共生、低炭素・循環による持 続可能な地域社会の形成) ④教育・人づくり分野 (生活創造社会の礎)													
地域別計画(6地域:36頁)[特性と課題、概 況]に対する県民・国民の関心の高まり						地域別計画(6地域:36頁)[特性と課題、概 況]に対する県民・国民の関心の高まり					地域別計画[2030年におけるめざす姿、概要、特 性と課題、取組の基本方針と主な取組]													
三村申吾(H15.6.29～)																								
国士形成計画 平成20年7月 目標年次：平成20年から概ね10ヶ年間 (H18.9.26～19.9.26) (H19.9.26～20.9.24) (H21.9.16～22.6.8)																								
小泉純一郎 (H13.4.26～18.9.26)			安倍晋三		福田康夫		麻生太郎 (H20.9.24 21.9.16)		鳩山 由紀夫		菅直人 (H22.6.8 ～ 23.9.2)		野田佳彦 (H23.9.2 ～ 24.12.26)		安倍晋三 (H24.12.26～)									
-1.8%			-0.1%		-3.0%		8.6%		-0.7%		-5.0%		-0.4%		0.5%		-0.5%		1.0%		-1.5%		0.7%	
-0.9%			1.0%		-1.8%		9.5%		0.0%		-4.5%		-0.1%		0.8%		0.3%		1.3%		-1.1%		-0.8%	
・人口減少社会への対応(H15) ・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済(H22) 経済) ・ホテルにおける県民生活と本県経済の活性化に向けて(H16) ・東日本震災と本県経済(H23) ・高速交通体系の整備と本県経済、県民生活の変化(H17) ・活力ある地域社会の形成に向けて(H24) について(H12経済) ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して(H18) ・課題解決を通じた地域コミュニティの再構築(H25) 県民生活の今日の課題(H13生活) ・人口減少社会における地域の活性化に向けて(H19) ・健康長寿社会の実現に向けて(H26) 就業環境づくりに向けて(H14) ・平成14年2月～平成19年10月の景気回復期における本県経済の動向(H20) ・世界経済危機と本県経済(H21) ・魅力あふれる「おもろいワーク」の確立に向けて(H28)																								
0.8%			0.2%		0.5%		0.7%		-4.6%		-3.2%		1.3%		-1.4%		0.1%		1.7%		1.5%			
2.3%			1.5%		1.9%		1.8%		1.8%		-3.7%		-2.0%		3.4%		0.3%		1.0%		2.0%		-1.0%	
なし(H13) ・生産性上昇に向けた挑戦(H19) ・経済の好循環の確立に向けて(H25) 成長なしII(H14) ・リスクに立ち向かう日本経済(H20) ・よみがえる日本経済、広がる可能性(H26) ・改革なくして成長なしIV(H16) ・危機の克服と持続的回復への展望(H21) ・四半世紀ぶりの成長と再生する日本経済(H27) ・改革なくして成長なしV(H17) ・需要の創造による成長力の強化(H22) ・リスクを超えて好循環の確立へ(H28) ・成長条件が復元し、新たな成長を目指す日本経済(H18) ・日本経済の復興から発展的創造へ(H24)																								
いざなぎ景気																								
世界金融不況								デジャブ景気(暫定)				欧州経済危機(暫定)												
<ul style="list-style-type: none"> ・第5回アジア冬季競技大会開催(H15) ・青森自動車道青森10-青森東10開通(H15) <ul style="list-style-type: none"> ・五戸町と倉石村が合併(H16) ・県、六ヶ所村、日本原産がウラン試験安全協定調印(H16) ・八甲田トンネル貫通(H17) ・東通原発運転開始(H17) ・東通原発運転開始(H17) ・平成の次世代で40市町村に、青森市が中核市に移行(H18) ・青森空港CATⅢ化(H19) ・八甲田で雪崩、死者2名重傷8名(H19) ・G8エネルギー担当大臣会合開催(H20) ・オバマ氏が大変会合開催(H20) ・本県人口140万人割れ(H20) ・太宰治生誕100年(H21) ・東北新幹線東京-新青森間がレール1本で繋がる(H21) ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加(H21) ・食糧偽装問題(H19) ・中国食品等の安全性問題(H19) ・秋葉原無差別殺傷事件(H20) ・オバマ氏が大変会合開催(H20) ・マイケル・ジャクソン死去(H21) ・衆院選で民主党が大勝、政権交代(H21) ・尖閣諸島での海保巡視船と中国漁船衝突事故動向の流出(H22) ・WBCで王ジャパン世界一(H18) ・記録的猛暑による陸奥青森殖木ホテにて死被害(H22) ・東北新幹線全線開業(H22) ・M9.0の巨大地震を記録した東日本大震災で大津波が発生、県南を中心に漁港・住宅等に被害(H23) ・弘前城築城400年祭(H23) ・J Rグループ「青森ステーションキャンペーン」(H23) ・大雪で国道79号断絶百台以上発生(H24) ・ハルゼン氷川1号B-1グループ1号氷室(H24) ・三陸復興国立公園の指定(H25) ・三浦雄一郎氏が80歳でエベレスト登頂に成功(H25) ・天皇、皇后両陛下ご来県(H26) ・県産米新品種「青天の霹靂」特A7割り取得(H27) ・県産米新品種「青天の霹靂」発売開始(H27) ・北海道新幹線青森・新函館北斗開業(H28) ・伊調露選手、五輪4連覇で国民栄誉賞(H28) ・東日本大震災・福島原発事故発生(H23) ・サッカー女子W杯などでしこジャパン世界一(H23) ・ロンドン五輪で日本メダル最多の38個(H24) ・東京スカイツリー開業(H24) ・高士が世界文化遺産に登録される(H25) ・2020年の東京オリンピック開催決定(H25) ・関院選で民主主義が再興、政権交代(H21) ・7ヶ/3ヶの評価を登壇青森県選自民氏勝(H26) ・STAP細胞論文に改ざんなど不正(H26) ・環太平洋パートナーシップ(TPP)協定大筋合意(H27) ・社会保障・税番号(マイナ)制度開始(H28) 																								
として利用されたい。																								